

令和6年度 不祥事根絶に向けた取組

土浦市立神立小学校長 宇津野 正

本校は、すべての児童、保護者、教職員が健全で充実した生活を送ることの妨げとなる不祥事を根絶し、信頼される学校づくりを目指すため、以下の取組を推進します。

1. コンプライアンス研修を月に1回実施し、「One IBARAKI」や「不祥事防止のためのチェックリスト」等を活用するなど、自分事として考え、法令遵守意識の向上を図ります。
2. 教職員の同僚性を高め、風通しのよい職員室経営を目指します。
3. 大勢の人を不幸にする飲酒運転は、絶対にしません。
4. 積極的に児童とコミュニケーションを図り、信頼関係の構築に努めます。
情報共有を密に行い、複数の教職員で児童を支える協働体制づくりに努めます。
5. 教職員が互いに高め合い支え合い、児童の将来を見据えた教育活動を実践します。
盗撮行為等の未然防止のため、校内の整理整頓に努め、異常に気付く体制づくりを行います。
6. 個人情報に係る事務処理は校内で行い、個人情報は持ち出しません。
チェック体制を厳重にし、情報漏えいや誤送信等の不祥事を防止します。
7. 原則として、現金の取扱いをしません。
会計処理の確認を複数の教職員で行います。
8. 教職員自らSNS等の正しい利用に心がけ、変化する時代に適切に対応できる学校づくりを目指します。
9. 外部機関との連携を図って、法に関する研修を計画的に取り入れ、法令遵守を意識した教職員集団をつくります。
10. 上述の取組は年に1回以上見直しを行い、時代や社会に合わせてアップデートし、持続可能な不祥事根絶の取組を推進します。